

令和元年度 法人業務実施状況報告書

<出納調査>

月	日	実施内容	開始時間	場 所	出席者
8	22	第1回四半期ごと出納調査	10:00～	ひばり療護園 会議室	監事2名中2名出席
11	22	第2回 //	10:00～	//	監事2名中2名出席
2	18	第3回 //	10:00～	//	監事2名中2名出席
R2. 5	22	第4回四半期ごと出納調査及び 令和元年度決算監査	10:00～	//	監事2名中2名出席

<評議員会>

月	日	実施内容	開始時間	場 所	出席者
4	12	<p>第1回評議員会</p> <p>【報告事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新評議員就任に係る紹介について <p>【審議事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①平成30年度補正予算について ②平成31年度事業計画及び新年度予算の承認について 	16:00~	久慈グランドホテル	評議員9名中9名出席 監事2名中2名出席
6	7	<p>第2回評議員会</p> <p>【報告事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度決算監査実施結果報告について ・ひばり療護園空調設備及び照明器具入替工事入札結果について <p>【審議事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①平成30年度社会福祉法人天神会事業報告の承認について ②平成30年度社会福祉法人天神会会計収支決算の承認について ③社会福祉法人天神会理事及び監事の選任について 	14:00~	ひばり療護園 (会議室)	評議員9名中7名出席 監事2名中1名出席
1	17	<p>第3回評議員会</p> <p>【報告事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育園園庭東側土地購入の件 <p>【審議事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①令和元年度第1次補正予算について 	14:00~	ひばり療護園 (会議室)	評議員9名中6名出席 監事2名中2名出席
3	27	<p>第4回評議員会</p> <p>【報告事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育園隣接土地購入の件 <p>【審議事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①令和元年度第1次及び第2次補正予算について ②令和2年度事業計画及び新年度予算の承認について 	14:00~	ひばり療護園 (会議室)	評議員9名中8名出席 監事2名中2名出席

<理事会 No.1>

月	日	実施内容	開始時間	場 所	出席者
5	24	<p>第1回理事会</p> <p>【報告事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度第4回（1～3月）出納調査及び決算監査報告について ・平成30年度理事長の職務執行状況について（1～3月） ・ひばり療護園空調設備及び照明器具入替工事入札結果について <p>【審議事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①平成30年度社会福祉法人天神会事業報告の承認について ②平成30年度社会福祉法人天神会会計収支決算の承認について ③社会福祉法人天神会理事及び監事の候補者選任について ④評議員会の日時及び場所等について 	10：00～	ひばり療護園 (会議室)	理事7名中7名出席 監事2名中2名出席
6	7	<p>第2回理事会</p> <p>【審議事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①社会福祉法人天神会理事長及び常務理事の選定について 	15：30～	ひばり療護園 (会議室)	理事7名中7名出席 監事2名中1名出席
7	19	<p>第3回理事会</p> <p>【審議事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①ひばり療護園屋上防水改修工事の件 	15：30～	ひばり療護園 (会議室)	理事7名中5名出席 監事2名中2名出席
8	30	<p>第4回理事会</p> <p>【報告事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度第1回出納調査報告について（4～6月） ・令和元年度理事長の職務執行状況について（4～6月） ・ひばり療護園屋上防水改修工事入札結果の件について 	14：00～	ひばり療護園 (会議室)	理事7名中7名出席 監事2名中2名出席
12	27	<p>第5回理事会</p> <p>【報告事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度第2回出納調査報告について（7～9月） ・理事長の職務執行状況について（7～9月） ・保育園園庭東側土地購入の件 <p>【審議事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①社会福祉法人天神会経理規程の一部変更について ②ひばり療護園正規職員及び有期契約職員給与規程の変更について ③ひばり療護園正規職員就業規則の変更について ④令和元年度第1次補正予算について ⑤評議員会の日時及び場所等について 	16：00～	久慈グランドホテル	理事7名中7名出席 監事2名中2名出席

<理事会 No.2>

月	日	実施内容	開始時間	場 所	出席者
3	13	<p>第6回理事会</p> <p>【報告事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度第3回出納調査報告について（10～12月） ・理事長の職務執行状況について（10～12月） <p>【審議事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①ひばり保育園隣接土地購入の件 ②ひばり療護園有期契約職員就業規則の変更について ③ひばり保育園就業規則の変更について ④ひばり保育園育児休業及び育児短時間勤務等に関する規程の変更について ⑤ひばり保育園介護休業及び介護短時間勤務等に関する規程の変更について ⑥令和元年度第1次及び第2次補正予算について ⑦令和2年度事業計画及び新年度予算の承認について ⑧評議員会の日時及び場所等について 	14：00～	ひばり療護園 (会議室)	理事7名中6名出席 監事2名中2名出席

令和元年度ひばり療護園事業実施報告書

●基本理念

- ① ノーマライゼーション理念のもと、たとえ障害があっても一人の人間としてその人らしく尊厳を持って生きることを支援します。
- ② 利用者からのニーズを把握するとともに、ニーズを満たすためのサービスの充実に努めます。
- ③ 地域福祉向上のために、地域及び地域資源と連携・共働を図り、地域に開かれた施設づくりを推進します。

●運営方針

- ① 利用者・職員の相互信頼関係を保ち、利用者の社会的自立・活動への参加を促す。
- ② 利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立ってサービスを提供する。
- ③ 地域や家族との結びつきを重視し、市町村や他の障害者支援施設、地域の保健・医療・福祉サービスとの密接な連携に努める。

1 生活支援

- ① 日中活動内容の見直しを定期的に行った。昨年度より参加する楽しみを増やす目的として導入したポイント制も利用者大変好評であり定着した。引き続き継続していきたい。
- ② ケアの専門部会の活動においては、目的（専門性の高いケアの提供、利用者の重度化によるケアの変更等）を明確にして各部会で目標達成に向け取り組んだ。取り組み過程においても課題・問題等に迅速に対応できていた。
- ③ 人材育成に関しては職員面談にて自分の5年後10年後の仕事のビジョンを踏まえた目標設定をする機会を設けた。今後どのようなキャリアを積んでいくのか等、自らが立てた「目標」を達成できるように継続して支援していく。
- ④ 身体的労働の緩和として引き続きノーリフトケアを推進した。機器の更新、メンテナンスを随時実施しながら、引き続き働きやすい職場環境へ向けて取り組んでいく。

2 看護

- ① 定期健康診断の実施（年2回）
 - ・（1回目）令和元年7月10日 予防医学協会
 - （2回目）令和2年2月17日～21日 市川内科医院において実施した。
 - ・事前に具体的な計画を立て職員に周知し協力を得てスムーズに実施する事が出来た。
- ② 日常の健康チェック
 - ・血圧の薬を内服している利用者は毎朝血圧測定を行い血圧手帳に記入した。通院時に主治医に報告を行った。
 - ・利用者全員の血圧測定・体重測定・脈・体温測定を毎月実施し利用者の健康チェッ

クを行った。

- ・栄養管理を注入食で行っている利用者は入浴前に体温・血圧・脈拍・酸素飽和度を測定し体調不良がないか確認し体調変化の早期発見に努めた。

③ 集団感染予防（インフルエンザ・ノロウイルス）

- ・インフルエンザ予防接種を令和元年 11 月 13 日に職員・利用者共に実施した。
- ・年間を通し、手洗い・手指消毒・うがいなど周囲の状況に応じて促した。ノロウイルス感染対策として、汚物処理キットの見直しと準備、点検をした。職員・利用者の個人衛生・感染予防のため廊下のアルコール手指消毒の補充や、交差感染予防のためノータッチ式手指消毒剤の補充、ノータッチ式手洗い石鹸の補充をした。
- ・令和元年 11 月 16 日、20 日、12 月 5 日の計 3 回、直接処遇職員対象にノロウイルス感染予防のため、居室ベッド上で嘔吐した場合を想定し吐物処理方法について内部研修を行った。

④ 棟の担当看護師が、健康相談や個別指導をする。おやつ相談・体重管理、利用者との良い関係になるように働きかける。

- ・棟の担当看護師が、利用者の担当支援員と情報交換を行いながら、個別的指導や健康維持に努めた。
- ・翌月の棟会議予定日を確認し、会議に参加できるよう調整したが、予約外通院や体調不良者の発生により参加率は低かった。

⑤ 専門性・技術の向上

- ・内部研修は全員が参加した。
- ・外部研修へ 2 名派遣した。来年度も外部研修への参加を呼びかけ、知識・技術の向上を図る。
- ・今年度は新たに地域包括支援センター主催の「介護・福祉現場で働く看護師の研修会」へ参加した。引き続き久慈圏域の看護師と情報交換していきたい。

⑥ 訪問診療の充実

- ・県立病院やうじょう歯科による訪問診療、市川医院による回診、処置等速やかに実施できるように医師との連携を図った。往診前日には利用者に声掛けを行い、スムーズに往診対応することができた。

3 機能訓練

- ① 作業療法士の増員により、居室のリハビリの質も向上することができた。今後も体を支える枕等を活用して体を動かすことが困難な利用者を中心としたベッド、車いす上の姿勢保持の質の向上を目指します。
- ② 施設内での使用する棚や荷台等を作製した。安全に配慮するよう利用者と話し合いながら作製できたので、昨年以上に作業の質を高められ利用者の満足度が上がった。
- ③ 今年度は久慈地域で開催した卓球バレー大会に 4 チーム総勢 17 名の利用者が参加

した。体力的に遠方の大会に参加できなかった利用者にも好評いただいたので来年度も継続していきたい。また前日には JICA（国際協力機構）から派遣された海外研修生を施設に招き入れ、卓球バレーを通じて言葉を超えた交流を行うことができた。県内では盛岡、宮古の大会に計3度参加し技術向上につながり選手に大変喜ばれた。

- ④ 補装具の巡回相談を通じて車椅子、装具を作製するための支援をした。修理保守点検は毎週行い、故障や不具合の要望に対しては事象をまとめ、その日のうちに業者に連絡するように努めた。

4 給食

- ① 利用者の希望や体調、体重の増減などの身体状況に応じた主食形態や主食量の変更を行った。食事のむせ込みが多い方へのとろみの量の調整や、咀嚼が弱くなった方の食事形態の見直しを行った。嗜好を考慮してメニュー通りの調理法や味付けでは食べられない方には、個別に調理法を変更し対応した。
- ② 定期的な厨房会議の開催を予定していたが、今年度は他施設や保育園への派遣研修もあり、開催時間を調整することが難しく達成できなかった。しかし、各委員会の会議等に積極的に参加できるよう勤務調整を行い他職種に協力することができた。衛生面や厨房業務に関する問題点等は朝の申し送り、普段の業務の中で随時確認を行った。
- ③ 研修会参加については、給食業務以外の内部研修に積極的に参加し意欲や知識向上に努めた。
- ④ 季節を感じられるような旬の食材については、旬の山菜や野菜、果物等を取り入れた。春は山菜を使った花見弁当、夏は冷やし麺のメニューや焼き肉、秋は芋の子汁、冬は鍋の日を実施することが出来た。
- ⑤ 嗜好調査で出されたメニューを多く取り入れるよう努めた。また残食の多いメニューは味付けを変えるなど利用者の嗜好に合うように工夫をした。
- ⑥ 利用者に普段とは違う形態で食事を楽しんでいただくために、レストランの日2回、鍋の日を4回、寿司の日2回、焼き肉の日を1回、芋煮会を1回実施することができた。
- ⑦ 利用者の誕生日メニューとして、希望するメニューを提供し大変喜ばれた。

5 地域支援

- ① 夏祭りを盛大に実施することができ、多くの地域住民やボランティアの方々に来園していただいた。来年度も内容を充実し実施していきたい。
- ② ひばり保育園児との交流（月1回～2回程度）やボランティア団体の慰問を受け入れた。来年度も交流を図っていきたい。

- ③ 安心サポート事業に4名の相談員を配置し、相談を受けた4名の生活困窮者に対して支援を行った。引き続き他の社会福祉法人とも連携して、地域の生活困窮者支援に取り組んでいきたい。

6 職員の資質向上及び実習生受け入れ

- ① 研修計画に沿って計画的に外部研修へ派遣することができた。来年度も計画的に研修を実施していきたい。
- ② 今年度も医療的ケア研修へ3名派遣したことで常勤の生活支援員の9割が取得している。来年度も派遣し、生活支援員全員が取得できるように取り組んでいきたい。
- ③ 久慈東高校や短期大学、専門学校の実習生等多数の生徒を受け入れた。また高校生中学生の職場体験や職場見学会の受け入れも行った。今後も福祉分野の人材育成のため積極的に受け入れていきたい。
- ④ 久慈広域の社会福祉法人と連携してリーダー職員と中堅職員を対象に研修会を開催することができた。来年度も久慈地域全体の底上げのために継続していきたい。

7 日常安全対策及び非常対策

- ① リスクマネジメント委員会が中心となり、事故防止の対策と毎月のチェック評価を行った。引き続き危険と思われることは早急に対策を立て、安全にサービス提供できるようにしていきたい。
- ② 防災計画に沿って、夜間想定 of 訓練も含め年2回の避難訓練を実施した。来年度も夜間想定 of 訓練を取り入れ、実際の災害の際にも避難訓練の手順に沿って安全に避難誘導できるように引き続き訓練していきたい。
- ③ 今年度は全職員を対象とした普通救命講習を予定していたが、コロナウィルスの影響により中止となった。来年度は受講できるように調整していきたい。

8 その他

- ① 広報「ひばり」を年3回(5月、9月、1月)発行することができた。来年度も計画的に年3回発行できるように努めていきたい。
- ② 利用者との対話会を計4回開催することができた。来年度も引き続き開催し利用者の要望を取り入れていきたい。
- ③ 県内の障害者支援施設間(旧療護施設8カ所による)の派遣研修を実施した。4名の職員を瑞雲荘(滝沢市)へ5日間派遣し、高館の園(遠野市)から2名の受け入れを行った。来年度以降も職員育成のため、積極的に派遣していきたい。

9 利用者の状況

① 男女年齢別利用者状況

令和2年3月31日現在

	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳～	計
男	3	7	5	14	6	35
女	1	0	9	8	3	21
計	4	7	14	22	9	56

最低年齢22歳 最高年齢83歳(平均年齢58.5歳)

② 入退所状況(令和元年度)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入所	0	0	1	0	0	0	1	1	0	1	0	0	4
退所	0	1	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	4

③ 退所理由 ()内は令和元年度退所者数

	自宅療養	在宅復帰	入院治療	死亡	他施設異動	計
男	0	9	6	34(1)	8	57(1)
女	1	0	2	24(3)	5	32(3)
計	1	9	8	58(4)	13	89(4)

④ 障害の状況

障害名	男	女	計
脳性麻痺	9	7	16
脳血管障害	10	3	13
脊椎損傷	7	0	7
筋ジストロフィー	3	3	6
頭部外傷	3	1	4
その他	3	7	10
計	35	21	56

⑤ 障害支援区分

	区分6	区分5	区分4	区分3	計
男	20	7	7	1	35
女	9	9	2	1	21
計	29	16	9	2	56

⑥出身市町村別利用者数

市町村名	人数	市町村名	人数	市町村名	人数
久慈市	21	釜石市	1	田野畑村	1
洋野町	16	葛巻町	3	九戸村	1
野田村	2	一戸町	2		
普代村	2	岩泉町	3		
一関市	2	軽米町	2	計	56

⑦身体障害者手帳等級状況

	視覚障害		肢体不自由		計
	男	女	男	女	
1級	0	1	24	11	36
2級	0	0	9	8	17
3級	0	0	2	0	2
計	0	1	35	19	55

身障手帳未所持1名

⑧排泄状況

	全介助	一部介助	自立	計
男	27	3	5	35
女	12	4	5	21
計	39	7	10	56

⑨移動状況

	介助用車椅子	電動車椅子	自走車椅子	自立歩行	計
男	8	10	15	2	35
女	9	0	11	1	21
計	17	10	26	3	56

⑩入浴状況

	特殊浴	普通浴			計
		全介助	一部介助	自立	
男	12	14	9	0	35
女	6	7	8	0	21
計	18	21	17	0	56

⑪食事介助状況

	全介助	一部介助	経管栄養	自立	計
男	5	9	6	15	35
女	4	5	3	9	21
計	9	14	9	24	56

⑫食事形態状況（主食）

ごはん（31名中）	人数	おかゆ（6名中）	人数	軟飯（10名中）	人数
特小盛	6名	特小盛	2名	特小盛	3名
小盛	11名	小盛	3名	小盛	3名
普通盛	13名	普通盛	1名	普通盛	4名
大盛	1名	大盛	0名	大盛	0名

（副食）

内 容	人数	内 容（特別食）	人数
普通形態食	35名	経管栄養食	9名
ソフト食	8名	カロリー制限	9名
きざみ食	1名	塩分制限	3名
粗刻みとろみ付	1名	透析食	1名
ペースト食	2名		

⑬行事食状況

家族との会食	4回	花見会、焼肉の日、夏祭り、クリスマス会
行事食	14回	花見会、七夕、土用の丑、お盆、芋煮会、冬至、クリスマス、大晦日、元旦、七草がゆ、春祈禱・もちつき会、新年会、節分、ひな祭り
焼き肉の日	1回	7月
レストランの日	2回	6月、10月
鍋の日	4回	11月、12月、1月、3月
寿司の日	2回	5月、11月
選択メニュー	4回	4月、6月、9月、3月
誕生日お祝いメニュー	各1回	本人から希望を聞き取りし、誕生日当日の食事として提供した。

令和元年度ひばりショートステイ事業実施報告書

1 目的

在宅の障害者（主は身体障害者）を介護する家族が社会的理由（冠婚葬祭、入院等）または私的理由（休息、旅行、余暇等）により世話を出来ない場合に家族に代わって一時的に預かり介護を行い、地域生活の維持を支援することを目的とする。

2 利用定員

計 4 名（併設型 1 名、空床型 3 名）

3 利用地域

県内全域

（久慈広域につき送迎を実施）

4 利用実績

利用実人数・・・10名

利用延べ人数・・・229名

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
28	20	22	21	14	18	39	11	10	28	12	6	229

- ① 実人員 10 名中 8 名がデイサービス利用者であり、慣れた環境のもと安心してショートステイへ繋ぐことができた。今後も療護園の機能を活かし包括的にサービス提供できるよう努めていきたい。
- ② 今年度も入院者の空きベッドを活用し利用していただくことができた。3月はコロナウィルス対策により、利用を控えていただいた。来年度はコロナウィルスの状況を踏まえつつ、利用したい方にできるだけ利用できるように調整していきたい。

令和元年度ひばりデイサービスセンター事業実施報告書

1 生活相談

- ① 車椅子調整の相談や自宅で安全に生活できるよう家庭内の環境整備について関係機関と連携に努め、家族も安全・安心して介護が出来るよう支援した。
- ② レスパイトケア(家族の介護負担軽減)や、本人の健康管理を目的としたショートステイの利用など、関係機関と調整を図った。

2 創作活動

- ① 毎月、季節を感じられる作品作りを行い、デイルームに掲示した。利用者一人一人ができる範囲で作成に参加し、完成後は写真撮影している利用者もいた。
- ② 県北振興局主催の障害者アート活動で講師をひばり療護園にお招きし、陶芸作品の製作を行った。昨年参加された方より、来年度も参加したいとの意向が聞かれた。
- ③ ひばり療護園入所棟と合同で書初めを行った。今年の抱負を文字にして気持ちを新たにしている様子だった。

3 スポーツ・レクリエーション活動

- ① 意欲的に卓球バレーの活動に参加される利用者が多く、数名の利用者は大会へも参加した。卓球バレーがデイサービスを利用する目的となっている方もいる。
- ② 余暇はそれぞれ自由な時間を過ごす方も多いが、その中でもオセロや将棋で対戦するなど、利用者間での交流も図られている。
- ③ カラオケを楽しみにしている利用者もおり、利用者同士仲良く歌っていた。選曲した番号の入力ができない利用者に代わって他利用者が手伝ってくれるなど、お互いに助け合いながら楽しんでいた。
- ④ 今年度よりボッチャ、ボーリングを日中活動に取り入れた。当日利用者の半数以上が参加されており、今まで諸活動に参加されなかった方の参加も見られた。

4 機能訓練

- ① 作業療法士指導のもと、起立台、自転車こぎ、歩行訓練、温熱療法、低周波治療を行った。
- ② 木製ペグで手指の訓練、視覚の訓練を意欲的に実施していた。

5 健康チェック

- ① 来所時、入浴前にバイタル測定を行い、その数値によっては安全に入浴していただく事を考慮して入浴を控え、シャワー浴で対応させていただくこともあった。
- ② 来所時、特にインフルエンザなどが流行する冬期間は手洗い、うがいを励行し、実施していただいた。
- ③ インフルエンザやノロウイルス流行の時期に入る前に、発生した場合の対応について文書にて本人、ご家族へお知らせした。結果として、罹患した利用者はいなかった。
- ④ 毎月体重測定を行い、増減を本人に伝え体調変化に留意して頂いた。

6 社会適応訓練

- ① 外出する機会が無い方、また障がいを受傷以降、以前のように外出できなくなった方々にとっては改めて社会と関わる貴重な機会となった。

7 入浴サービス

- ① 自宅で入浴困難な利用者の清潔保持の支援をすると共に家族の負担軽減に繋がる支援を行った。
- ② 特殊入浴機器を使用し、体幹保持が難しい利用者に快適に入浴していただけるよう支援した。
- ③ 利用者の残存機能を活用し、洗体、着脱の支援をした。
- ④ シャワーキャリー上で座位が不安定な方に対して、専用クッションを使用し、安全且つ快適に入浴して頂いた。

8 給食サービス

- ① 利用者の嗜好に沿った食事を適温で提供できるように心がけた。機能低下の見られる方、嚥下や咀嚼障害のある方についても栄養士と相談し刻み食やとろみをつけて随時様子を見ながら対応した。
- ② 新メニューを提供し、利用者に満足して頂けるよう努めた。
- ③ 誕生日メニューとして、利用日当日や前後の昼食で、利用者から希望のメニューを提供した。リクエストの中には、食べた事が無いから食べてみたいとの希望もあり、希望が叶ってうれしかった、との感想も聞かれた。また、厨房スタッフと記念撮影し皆さん笑顔が見られた。

9 送迎サービス

- ① 自宅とひばりデイサービス間では交通事故なく安全に送迎できた。しかし、八戸外出行事の際に、ブレーキを掛けたことによる車椅子からの転落事故が発生した。幸い大事には至らなかったが、それ以後シートベルトの着用方法

を見直し、安全に努めている。

10 行事

- ① ひばり療護園行事(花見会、焼肉の日、クリスマス忘年会)は毎年、利用者・家族共に楽しみにしていただいている。入所者、利用者、家族、職員の交流の場となり、たくさんの方に参加いただき喜ばれている。
- ② 外出意欲が高い利用者の方が多く、施設外行事は気分転換に繋がった。今年度の行先は、利用者にアンケートをとり希望が多かった場所を選定した。次年度はアンケートに加えて、行先を提案して、より満足度の高い外出行事を実施する。
- ③ 久慈市内での買い物ドライブでは、やませ土風館とダイソーに出かけた。土風館は、ほとんどの方が初めて行くという事で新鮮味はあったようだが、満足度はそれほどでもなかった。逆にダイソーに関しては様々なものを購入でき満足度が高かった。次年度も買い物外出を計画しているため、行先を利用者の方と決め、楽しみのある行事とする。
- ④ 八戸外出時に、オムツ交換介助中に利用者が足をひねる事故が見られた。次回以降は、オムツ交換の方法を改善し安全に介助できる環境を作る。

実績

行事名	場所	参加人数
花見会	ひばり療護園内	17名
釣り堀	久慈市内	3名
八戸ラピア買い物	八戸市内	14名
焼き肉の日	ひばり療護園内	11名
卓球バレー大会	久慈市内	4名
買い物ドライブ	久慈市内	15名
八戸八食センター買い物	八戸市内	13名
クリスマス忘年会	ひばり療護園内	14名
デイサービス忘年会	ひばり療護園内	5名

11 利用者状況

① 市町村別

市町村別	男	女	計
久慈市	12	7	19
洋野町	1	2	3
野田村	3	2	5
普代村	1	1	2
計	17	12	29

② 年齢別

	20未満	20歳~29歳	30歳~39歳	40歳~49歳	50歳~59歳	60歳以上	計	平均年齢
男	1	0	4	0	5	7	17	51.3歳
女	0	3	1	3	2	3	12	44.8歳
計	1	3	5	3	7	10	29	48.1歳

③ 障害区分別(久慈市、洋野町、野田村、普代村)

生活介護

	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
男	0	3	7	1	1	1	13
女	0	1	2	0	2	5	10
計	0	4	9	1	3	6	23

地域活動支援センター

	区分1	区分2	区分3	計
男	0	1	3	4
女	0	1	1	2
計	0	2	4	6

④ 月間別利用状況

	稼働日	予定利用者数	利用者数	入浴	食事	送迎	平均利用者数
4月	24	284	254	213	251	480	10.9
5月	25	289	256	226	256	485	10.2
6月	22	240	217	186	216	416	9.9
7月	24	273	252	197	236	473	10.5
8月	22	259	232	195	231	443	10.5
9月	23	277	249	218	249	480	10.8
10月	25	301	237	213	237	463	9.5
11月	23	258	220	177	206	420	9.7
12月	23	282	242	201	242	461	10.5
1月	23	277	246	215	246	474	10.7
2月	22	242	208	182	208	390	9.5
3月	24	273	249	225	247	468	10.4
計	280	3255	2862	2448	2825	5453	10.3

⑤ 障害の状況

障害名	男	女	計
脳血管障害	7	1	8
脳腫瘍	1	1	2
脳性麻痺	1	3	4
筋ジストロフィー	1	1	2
その他	7	6	13
計	17	12	29

令和元年度(平成 31 年度)
ひばり障害者支援センター（相談支援機能強化事業）事業報告書

1 相談実績等
別添資料参照

2 重点方針

(1) ニーズの掘り起こし

障害当事者及びその家族等からの相談のほか、市町村福祉・保健担当課、医療機関等からの対応依頼、他相談支援事業所との連携などを通して、ニーズの発見・掘り起こしに努めた。相談等に対して、必要に応じ家庭訪問を実施し、生活全体の状況を把握することにより、総合的な支援を行えるよう努めた。また障害福祉制度ではなく介護保険対象者も含まれており、介護保険制度に繋げる等の対応を行った。

(2) 相談機能の充実・強化

相談等に対応するための手法として、障害者ケアマネジメントを活用することが効果的と考える。障害者ケアマネジメントの手法を意識し、ストレングスの視点を持つことを心がけた。このことは、総合相談窓口の機能の強化となるほか、相談支援における重要かつ基本となると考え実践に努めた。

(3) 久慈地域のネットワーク機能（連携・協働機能）の充実・強化

久慈地域自立支援協議会、他相談支援事業所、市町村、県（振興局含む）、社会福祉協議会、特別支援学校、医療機関等との日頃からの情報交換・共有、協議・検討等を通してネットワーク機能の充実・強化に努めた。

(4) 障害者総合支援法への対応

同法及同法関連法等の情報収集に努め、必要に応じ利用者等への周知等に努めた。

3 事業の内容

(1) 相談窓口機能

総合的な相談窓口として広く周知・開放に努め、相談窓口としての機能の充実に努めた。他相談支援事業所や市町村担当課等の窓口と連携することにより相談支援につながり、結果、相談窓口を広く周知・開放することにもつながったと考える。

(2) 福祉サービスの利用の援助

障害者総合支援法におけるサービス（介護給付・市町村生活支援事業）の利用のための援助が中心となり、利用者本人の意向を確認し、本人の希望の実現のために関係機関等と連携・調整にできる限り努めた。

(3) 社会資源を活用するための支援

希望に沿う社会資源が不足しているなどの課題もあり、既存の社会資源の検証も含

め、障害者自立支援協議会中心としてどう構築していくか、現場サイドからの声を反映させたいと考える。

(4) 権利擁護のために必要な援助

日常生活自立支援事業利用者に対しての助言や、生活困窮者自立支援事業のあんしんサポート相談員として（施設の長の判断）経済的援助を行った。

久慈地域成年後見ネットワーク会議に定期的に参加し、成年後見制度の地域の現状や課題についての習得に努めた。

(5) 計画相談支援(令和元年度実績、障害児含み)

ア、サービス等利用計画の作成（サービス利用支援）

請求件数 61 件(新規計画作成 6 件)

イ、モニタリング報告書の作成（継続サービス利用支援）

請求件数 159 件（更新に関わる作成件数 54 件、請求件数 105 件 合計 159 件）

(6) 困難ケースへの対応

以前から障害福祉サービスの利用希望は聞かれていたが、本人、夫、本人の母の見解が異なり、利用には至っていなかった。保健師との同行訪問を重ね、サービス利用に繋がった。本人からも安心したとの思いと、家族からも負担軽減に繋がったとの思いが聞かれている。

(7) 相談支援事業者等への指導・助言

日頃からの情報共有・協働を通して支援技術等の向上に努めた。また、障害者支援事業所における研修に従事することにより、当該事業所への支援技術向上に努めた。

(8) 地域啓発活動

日頃の相談支援の活動等を通して啓発を行うよう努めた。

4 今後の課題・展望等

令和元年度は新たに 6 件の計画相談支援を行いました。その中の 1 件は、以前から障害福祉サービスの利用希望があったものの、本人とご家族の意向がまとまらず利用に至っていないケースでした。保健師との同行訪問を重ね、サービス利用に繋がり、本人の安心と家族の負担が軽減されたようです。このケース以外でも計画相談の支援に至っていないケースの方が数名おり、今後も継続した関わりの中から状況確認、必要時に支援を行う必要があると思われます。

また、介護保険の移行年齢に達した方の支援や、介護保険サービスと障害福祉サービスを併用する方も増加しています。関連機関と連携し、サービス利用される方にとってよりよい支援が提供できるよう対応します。

社会福祉法人としての使命・地域の課題に対応した社会貢献活動が求められています。社会福祉法人が持つ専門的なノウハウを地域に還元していけるよう、福祉的課題を抱える方と併せ生活困窮者への自立サポートを中心として取り組んでいきます。

(相談支援を利用している障害者等の人数)

	実人員 (1)	身体障害 (2)	重症心身障害 (3)	知的障害 (4)	精神障害 (5)	発達障害 (6)	高次脳機能障害 (7)	その他 (8)
障害者	113	92	5	9	13	0	1	0
障害児	7	4	1	2	0	0	0	0
計	120	96	6	11	13	0	1	0

(支援方法)

	訪問 (1)	来所相談 (2)	同行 (3)	電話相談 (4)	電子メール (5)	個別支援 会 (6)	関係機関 (7)	その他 (8)	計 (9)
件数	247	102	23	251	0	13	525	0	1,161

(支援内容)

	福祉サービスの利用等に関する支援 (1)	障害や病状の理解に関する支援 (2)	健康・医療に関する支援 (3)	不安の解消・情緒安定に関する支援 (4)	保育・教育に関する支援 (5)	家族関係・人間関係に関する支援 (6)	家計・経済に関する支援 (7)	生活技術に関する支援 (8)	就労に関する支援 (9)
件数	767	92	159	12	1	17	33	58	0
(再掲) ピアカウンセラー									

	社会参加・余暇活動に関する支援 (10)	権利擁護に関する支援 (11)	その他 (12)	計 (13)
件数	5	1	0	1,161
(再掲) ピアカウンセラー				

(その他)

	巡回相談 出席 (1)	関係機関 会議出席 (2)	研修会等 出席 (3)	ケア会議 (Ⅰ) (4)	ケア会議 (Ⅱ) (5)	専門機関 への紹介 (6)	計 (7)
件数	2	12	11	0	9	0	34

(機能強化事業)

	困難ケース等 への対応 (1)	相談支援事業者等 に対する指導・助言等 (2)	計 (3)
件数	0	0	0

※相談支援を利用している障害者等の人数は、(1)≦各表側の(2)+(3)+(4)+(5)+(6)+(7)+(8)

※関係機関、関係者には他の相談支援専門員を含む。

※ケア会議の(Ⅰ)は当該相談に伴うケア会議、(Ⅱ)はその他のケア会議とする。

※久慈圏域分については、当事者の居住地により市町村別に作成し、圏域以外については、1枚にまとめる。

(相談支援を利用している障害者等の人数)

	実人員 (1)	身体障害 (2)	重症心身 障害 (3)	知的障害 (4)	精神障害 (5)	発達障害 (6)	高次脳 機能障害 (7)	その他 (8)
障害者	81	67	4	4	7	0	1	0
障害児	7	4	1	2	0	0	0	0
計	88	71	5	6	7	0	1	0

(支援方法)

	訪 問 (1)	来所相談 (2)	同 行 (3)	電話相談 (4)	電 子 メール (5)	個別支援 会 (6)	関係機関 (7)	その他 (8)	計 (9)
件 数	169	66	10	160	0	7	322	0	734

	福祉サー ビスの利用等 に関する支 援 (1)	障害や病状 の理解に関 する支 援 (2)	健康・医療に 関する支 援 (3)	不安の解 消・情緒安 定に関する 支 援 (4)	保育・教育 に 関する支 援 (5)	家族関係・ 人間関係に 関する支 援 (6)	家計・経済 に 関する支 援 (7)	生活技術に 関する支 援 (8)	就労に関する支 援 (9)
件数	520	40	90	5	1	11	25	40	0
(再掲) ピアカウンセ ラー									

	社会参加・ 余暇活動に 関する支 援 (10)	権利擁護に 関する支 援 (11)	そ の 他 (12)	計 (13)
件数	1	1	0	734
(再掲) ピアカウンセ ラー				0

(その他)

	巡回相談 出席 (1)	関係機関 会議出席 (2)	研修会等 出席 (3)	ケア会議 (Ⅰ) (4)	ケア会議 (Ⅱ) (5)	専門機関 への紹介 (6)	計 (7)
件 数	2	12	11	0	7	0	32

	困難ケース等 への対応 (1)	相談支援事業者等 に (2)	計 (3)
件 数	0	0	0

※相談支援を利用している障害者等の人数は、(1)≦各表側の(2)+(3)+(4)+(5)+(6)+(7)+(8)

※関係機関、関係者には他の相談支援専門員を含む。

※ケア会議の(Ⅰ)は当該相談に伴うケア会議、(Ⅱ)はその他のケア会議とする。

※久慈圏域分については、当事者の居住地により市町村別に作成し、圏域以外については、1枚にまとめる。

(相談支援を利用している障害者等の人数)

	実人員 (1)	身体障害 (2)	重症心身 障害 (3)	知的障害 (4)	精神障害 (5)	発達障害 (6)	高次脳 機能障害 (7)	その他 (8)
障害者	20	16	1	4	1	0	0	0
障害児	0	0	0	0	0	0	0	0
計	20	16	1	4	1	0	0	0

(支援方法)

	訪 問 (1)	来所相談 (2)	同 行 (3)	電話相談 (4)	電 子 メール (5)	個別支援 会 議 (6)	関係機関 (7)	その他 (8)	計 (9)
件 数	47	1	3	43	0	1	92	0	187

(支援内容)

	福祉サービ スの利用等 に関する支 援 (1)	障害や病状 の理解に関 する支 援 (2)	健康・医療 に 関する支 援 (3)	不安の解 安 情緒に 関する支 援 (4)	保育・教育 に 関する支 援 (5)	家族関係・ 人間関係に 関する支 援 (6)	家計・経済 に 関する支 援 (7)	生活技術に 関する支 援 (8)	就労に関する支 援 (9)
件数	110	19	34	1	0	5	7	10	0
(再掲) ピアカウ ン セラー									

	社会参加・ 余暇活動に 関する支 援 (10)	権利擁護に 関する支 援 (11)	そ の 他 (12)	計 (13)
件数	1	0	0	187
(再掲) ピアカウ ン セラー				0

(その他)

	巡回相談 出 席 (1)	関係機関 会議出席 (2)	研修会等 出 席 (3)	ケア会 議 (4)	ケア会 議 (5)	専門機関 への紹介 (6)	計 (7)
件 数	2	12	11	0	1	0	26

(機能強化事業)

	困難ケース等 への 対応 (1)	相談支援事業者 等に対する指導・ 助言等 (2)	計 (3)
件 数	0	0	0

※相談支援を利用している障害者等の人数は、(1) ≤ 各表側の (2) + (3) + (4) + (5) + (6) + (7) + (8)

※関係機関、関係者には他の相談支援専門員を含む。

※ケア会議の(Ⅰ)は当該相談に伴うケア会議、(Ⅱ)はその他のケア会議とする。

※久慈圏域分については、当事者の居住地により市町村別に作成し、圏域以外については、1枚にまとめる。

(相談支援を利用している障害者等の人数)

	実人員 (1)	身体障害 (2)	重症心身 障 (3)	知的障害 (4)	精神障害 (5)	発達障害 (6)	高次脳 機能障害 (7)	その他 (8)
障害者	9	6	0	1	4	0	0	0
障害児	0	0	0	0	0	0	0	0
計	9	6	0	1	4	0	0	0

(支援方法)

	訪 問 (1)	来所相談 (2)	同 行 (3)	電話相談 (4)	電 子 メール (5)	個別支援 会 議 (6)	関係機関 (7)	その他 (8)	計 (9)
件 数	30	26	10	47	0	1	95	0	209

(支援内容)

	福祉サービスの利用等に関する支援 (1)	障害や病状の理解に関する支援 (2)	健康・医療に関する支援 (3)	不安の解消・情緒安定に関する支援 (4)	保育・教育に関する支援 (5)	家族関係・人づきあいに 関する支援 (6)	家計・経済に関する支援 (7)	生活技術に関する支援 (8)	就労に関する支援 (9)
件数	124	31	34	1	0	1	3	13	0
(再掲) ピアカウンセラー									

	社会参加・余暇活動に関する支援 (10)	権利擁護に関する支援 (11)	そ の 他 (12)	計 (13)
件数	2	0	0	209
(再掲) ピアカウンセラー				0

(その他)

	巡回相談 出席 (1)	関係機関 会議出席 (2)	研修会等 出席 (3)	ケア会議 (Ⅰ) (4)	ケア会議 (Ⅱ) (5)	専門機関 への紹介 (6)	計 (7)
件 数	2	12	11	0	1	0	26

(機能強化事業)

	困難ケース等 への対応 (1)	相談支援事業者等 に対する指導・助言等 (2)	計 (3)
件 数	0	0	0

※相談支援を利用している障害者等の人数は、(1)≦各表側の(2)+(3)+(4)+(5)+(6)+(7)+(8)
 ※関係機関、関係者には他の相談支援専門員を含む。
 ※ケア会議の(Ⅰ)は当該相談に伴うケア会議、(Ⅱ)はその他のケア会議とする。
 ※久慈圏域分については、当事者の居住地により市町村別に作成し、圏域以外については、1枚にまとめる。

(相談支援を利用している障害者等の人数)

	実人員 (1)	身体障害 (2)	重症心身障 害 (3)	知的障害 (4)	精神障害 (5)	発達障害 (6)	高次脳 機能障害 (7)	その他 (8)
障害者	3	3	0	0	1	0	0	0
障害児	0	0	0	0	0	0	0	0
計	3	3	0	0	1	0	0	0

(支援方法)

	訪 問 (1)	来所相談 (2)	同 行 (3)	電話相談 (4)	電 子 メール (5)	個別支援 会 議 (6)	関係機関 (7)	その他 (8)	計 (9)
件 数	3	9	0	1	0	2	16	0	31

(支援内容)

	福祉サービスの利用等に関する支援 (1)	障害や病状の理解に関する支援 (2)	健康・医療に関する支援 (3)	不安の解消・情緒安定に関する支援 (4)	保育・教育に関する支援 (5)	家族関係・人づきあいに 関する支援 (6)	家計・経済に関する支援 (7)	生活技術に関する支援 (8)	就労に関する支援 (9)
件数	13	2	1	5	0	0	8	1	0
(再掲) ピアカウンセラー									

	社会参加・余暇活動に関する支援 (10)	権利擁護に関する支援 (11)	そ の 他 (12)	計 (13)
件数	1	0	0	31
(再掲) ピアカウンセラー				

(その他)

	巡回相談 出席 (1)	関係機関 会議出席 (2)	研修会等 出席 (3)	ケア会議 (Ⅰ) (4)	ケア会議 (Ⅱ) (5)	専門機関 への紹介 (6)	計 (7)
件 数	2	12	11	0	0	0	25

(機能強化事業)

	困難ケース等 への対応 (1)	相談支援事業者等 に対する指導・助言等 (2)	計 (3)
件 数	0	0	0

※相談支援を利用している障害者等の人数は、(1)≦各表側の(2)+(3)+(4)+(5)+(6)+(7)+(8)
 ※関係機関、関係者には他の相談支援専門員を含む。
 ※ケア会議の(Ⅰ)は当該相談に伴うケア会議、(Ⅱ)はその他のケア会議とする。
 ※久慈圏域分については、当事者の居住地により市町村別に作成し、圏域以外については、1枚にまとめる。

令和1年度ひばり保育園事業実施報告

【保育理念】

生き生きとした明るい子どもに育つ願いを込めて

【保育目標】

- (1)健康な身体の子ども
- (2)よく考えて行動できる子ども
- (3)豊かな心をもった子ども
- (4)思いやりのある子ども

【保育計画】

3歳未満児

落ち着いた環境の中で、ひとりひとり、暖かいふれあいを大切にし、生活や遊びを楽しみながら、たくましい生命力、健やかな身体と心を育てて、自立習慣の基礎を養う。

3歳以上児

十分の養護の行き届いた環境のもとで、健康安全に必要な習慣や態度を養い、人との関わりの中で、人に対する愛情、信頼感を育てると共に自主・自立・強調の態度を養う。

【安全指導】

年間の安全指導目標に添って、月1回安全指導を行う。又日々の保育の中で、必要に応じて安全指導を行う。

【避難訓練】

月1回火災、震災、その他不慮の災害予防及びこれらの災害時における園児、職員の安全を図る。

【健康管理】

定期的な健康診断と毎月身長、体重を測定し、成長の実態を把握し家庭との連携を図る。

【給食】

月1回の誕生会、年3回の行事食を盛り込み、みんなで楽しく食事をし、食事の大切さを知り、正しい食事習慣とマナーを身につける。

【園児の在籍状況】

令和1年度3月31日現在

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
ひよこ	4	5	6	7	8	9	11	11	12	12	12	16	113
あひる	7	7	7	7	7	7	7	8	8	8	8	8	89
はと	15	15	15	15	15	16	16	16	16	16	16	16	187
うぐいす	13	13	13	13	13	12	14	14	14	13	13	13	158
かなりや	11	11	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	142
ひばり	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	216
計	68	69	71	72	73	74	78	79	80	79	79	83	905

【職員構成】

※()は非常勤

園長	主任保育士	副主任保育士	保育士	栄養士	調理師	事務員	保育補助	計
1	1	1	15	1	2	1	4	26
			(7)		(1)		(1)	(9)

久慈市川崎町 8-25 市川内科医院の市川宏医師を嘱託医とする。

久慈市八日町 1-37 宮澤歯科医院の小柳寿美子医師を嘱託医とする。

【特別事業】

乳児保育事業
延長保育事業

民間保育所地域活動事業
一時保育事業

障害児保育事業